



平成 25 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 東 洋 刃 物 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 庄子公侑
(コード番号 5964 東証第二部)
問合せ先 執行役員管理部長 清野芳彰
(T E L (022) 358 - 8911)

平成 25 年 3 月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 11 月 2 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期通期業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1 . 平成 25 年 3 月期通期業績予想値と実績値との差異

(1)平成 25 年 3 月期通期連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,800	百万円 20	百万円 70	百万円 280	円 銭 28.05
実績値 (B)	4,616	168	236	97	9.73
増減額 (B-A)	183	148	166	182	
増減率 (%)	3.8%	—	—	65.3%	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	5,149	151	97	790	79.18

(2)平成 25 年 3 月期通期個別業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,180	百万円 55	百万円 120	百万円 235	円 銭 23.54
実績値 (B)	4,063	232	300	56	5.66
増減額 (B-A)	116	177	180	178	
増減率 (%)	2.8%	—	—	76.0%	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	4,695	102	46	763	76.48

(3)業績予想との差異の理由

連結及び個別業績におきまして、主力の情報産業用刃物が円高の影響を受け海外需要が落ち込んだことをはじめ、中国・東南アジアの設備投資の抑制の影響を受けた精密機械部品、産業用機械及び部品の需要減などにより、売上高が予想を下回り減少いたしました。

営業利益、経常利益及び当期純利益は、東日本大震災からの復興に伴う新規設備の減価償却費や大阪工場移転に伴う経費の増加もあり、結果として予想を下回りました。

以上